

宮の里だより

第33号
発行日 2011年11月15日
発行 宮の里中央自治会
会長 山田 充
編集 中央自治会広報部

宮の里4自治会合同行事 特集！

宮の里には、中央自治会・第一自治会・第二自治会・東自治会の4つの自治会があります。今号では、その4つの自治会で合同に行われる行事をご紹介します。日頃の交流の積み重ねが、いざ、という時にきっと役に立つことでしょう。

大盛況！宮の里納涼盆踊り大会

8月20日に「宮の里納涼盆踊り大会」が行われました。

まずは、子ども達を中心に、やぐらの下に小さな踊りの輪ができ、時間が進むにつれ人数も増え、最後はやぐらを中心に大きな二重の輪が出来上がりました。里帰りで久しぶりに会う顔、普段なかなか会わない友達の顔と出会い、「盆踊りの輪」は「宮の里の和」へと繋がっていきました。

来年もみなさまのご参加をお待ちしています。



大好評！お楽しみ抽選会！

「手回し充電ラジオライト」
が当たったよ～♪



ごとう衆院議員、渡辺市議会議員、泉市議会議員も
お祝いにかけつけてくれました。

防災訓練

～ 3・11を教訓にして いま、私たちにできること ～



9月4日に宮の里4自治会による、合同防災訓練が行われました。当日は、中央自治会から121名参加、第一自治会、第二自治会、東自治会と合わせての約250名が参加しました。まず、鷺坂公園に集合し、点呼・避難者数の確認をした後、指定避難場所である荻野運動公園へ移動しました。



運動公園では、『震度7・阪神大震災の教訓・グラツときたら』のビデオ視聴を行いました。最近のガス器具は、震度5以上で自動消火するものがほとんどなので、従来の「グラツときたら、まず火元の始末！」という観念を捨て、まず自分の身を守る事が第一である事を学びました。また、阪神淡路大震災では、電気が回復した後に漏電による火災が多数発生したそうです。ですから、避難する際には必ずブレーカーを落としましょう。また、第一自治会の貝森さんを講師に招き、家具の固定の仕方でも学びました。食器棚や冷蔵庫は、扉を開かなくする工夫をすることで、かなり被害が防げるそうです。その後、避難袋の中身の検討や担架で人を運ぶ時の注意、三角巾の使い方などを学びました。

最低限
必要なもの

非常持出品

- ・防災ずきん(ヘルメット)
- ・懐中電灯 (予備の電池)
- ・携帯ラジオ(予備の電池)
- ・常備薬
- ・緊急医薬品
(キズ薬・絆創膏・風邪薬
解熱剤・胃腸薬)
- ・ティッシュ
- ・タオル
- ・保険証のコピー
- ・非常食
- ・飲料水

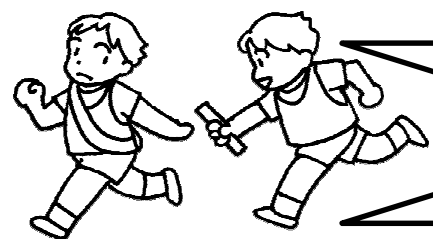
- ・ナイフ
- ・ライター
- ・ビニール袋
- ・軍手
- ・上着・下着
- ・筆記用具
- ・古新聞
- ・くつ
- ・カイロ
- ・小銭
- ・ろうそく
- ・笛

※ 非常持出し袋は、リュックなど背負えるものにしましょう！

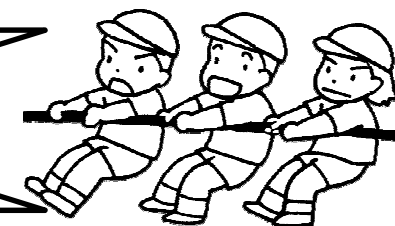
最後に、各自治会に分かれてディスカッションが行われ、水の確保をどうしたらよいか、高齢者の安否をどのように把握するか、などが話し合われました。

3月11日に東日本大震災が起こり、この地区でも震度5を経験しました。その後の食品不足・ガソリン不足、計画停電等の貴重な経験を活かし、非常時に必要な物の確認や有事の際どう行動するのか、家庭・地域で考えていくことが必要なのではないでしょうか。

宮の里中央自治会会員の方より、車いすが寄贈されました！
自治会館内での使用はもちろんのこと、災害時での使用等を検討中です。



平成23年度 小鮎地区運動会



10月9日(日)に爽やかな秋風が吹く中、小鮎地区運動会が開催されました。

キックボールリレー



障害物リレー



玉入れ競争



二人三脚リレー



緑のユニフォームで身を包み、
一致団結して競技に臨む宮の里チーム！

一週間前に、鷺坂公園で練習をして、士気を
高めて臨んだ運動会！
結果は9位でしたが、4つの自治会が集まり、
親睦を深める一日となりました。
選手の皆さん、応援の皆さん、お疲れ様でした。
来年も多数の皆様方に、ご参加いただきますよう
お願いいたします。

☆参加賞もお楽しみの一つです♪♪

綱引き



地区対抗リレー



フラフープリレー



みんなでジャンプ！



子供障害物リレー



各自治会の役員の皆さん
お疲れ様でした！

編集後記

今回は4自治会合同による盆踊り大会、防災訓練と小鮎地区運動会が執り行われましたが、今後も元気で活力ある宮の里づくりを協働していくためにも4自治会の連携と親睦を図っていくことが大切だと感じました。(広報部長:矢野記)